

Art Meets Engineering@Tokyo Tech

東工大レクチャーシアター竣工記念

日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者

藤原功次郎

トロンボーンリサイタル



2015年11月16日(月)
東工大レクチャーシアター
(大岡山キャンパス西5号館)
17時30分開演(17時開場)
入場無料(どなたでも参加できます)

プログラム

フランク・マルタン

バラード(1940/1941)

アンリ・トマジ

トロンボーン協奏曲(1957)

藤原功次郎

約束(2015) 風(2010)

菅野祐悟

【軍師官兵衛】メインテーマ(2014) 他

原田恭子 ピアノ



Tokyo Tech Lecture Theatre Concert "Kojiro Fujihara Trombone Recital"

2015 November 16th Monday 17:30 (open 17:00) Free of charge

Tokyo Institute of Technology, O-okayama campus, West 5 Building "Lecture Theatre"

Piano: Kyoko Harada

Program: Frank Martin "Ballade (1940/41)", Henri Tomasi "Concerto pour trombone et orchestre (1957)", Kojiro Fujihara "Promesse(2015)" "Vent(2010)", Yugo Kanno "GunshiKanbe Main Thema (2014)" etc.

Art Meets Engineering@Tokyo Techは、東京工業大学大学院理工学研究科工学系の企画・広報室が中心になって推進しているプロジェクトです。科学技術を先導する斬新な発想は、異分野の人材や文化が交流し共鳴し合うことにより生まれる。そんな思いから、芸術に触れる場を提供します。記念すべきコンサートの第1回は、世界的なトロンボーン奏者である藤原さんを招待して行います。

東工大レクチャーシアター (Tokyo Tech Lecture Theatre)

東工大レクチャーシアターは、英国王立協会でマイケル・ファラデーが1825年に始め、現在も続いているクリスマスレクチャー(「ろうそくの科学」が特に有名)をモデルにしています。平成28年度から始まる新しい教育の中で、レクチャーシアターにて東工大の最先端研究者並びに国内外から最先端の研究者やノーベル賞級の発見・発明者を講師として招き、創造的討論や実験の実演を伴った講義を開講します。最新鋭機器を完備し、まるで劇場のような雰囲気の中で楽しい実験付き講義を受けることができます。なお英語表記は、レクチャーシアター発祥の地に敬意を表してTheatreと英国式綴りにしています。

<http://www.titech.ac.jp/news/2015/031208.html>



会場

レクチャーシアターは東工大
大岡山キャンパスにあります。

東急目黒線・大井町線
大岡山駅下車、
目の前の正門から歩いて
約5分です。

出演者紹介

藤原功次郎

幼少の頃より、作曲・ピアノを始め、15歳よりトロンボーンをはじめる。兵庫県立西宮高校音楽科卒業。東京藝術大学をアカンサス音楽賞を受賞し首席で卒業後、京都ノートルダム女学院教員を経て、現在、日本フィルハーモニー交響楽団首席トロンボーン奏者。Brass Ensemble ZERO メンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師。第7回 KOBE 国際学生コンクール最優秀賞、第12回日本クラシック音楽コンクール第1位、第10回松方ホール 音楽賞大賞、第6回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞。ININTERMUSICA INTERNATIONALER SOLISTEN WETTBEWERB 2012(ウィーン)で、アジア人初の国際コンクール優勝者となり、オーストリアの名誉市民称号を授与される。兵庫県知事賞、兵庫県教育委員長賞(ゆずりは賞)、クラシック音楽協会優秀指導者賞、Goldene Dohle 勲章受賞など受賞多数。ソリストとして芸大フィル、東フィル、都響、日本フィル、INTER MUSICA orchestraと共演。国内オーケストラ客演の他、ウィーン交響楽団首席奏者など海外でも活躍。TV朝日題名のない音楽会『なんてったってトロンボーン』メインコメンテーター出演など、その馴染みやすいキャラクターと、雰囲気幅広い層に支持を集める。映画・TVドラマ・アニメのレコーディングとして、NHK大河ドラマ『軍師官兵衛』、映画『SP』、『ガンダムGのレコンギスタ』『ジョジョの奇妙な冒険』『亜人』。2013年、自身の初のデビューCD『花と風と功次郎とトロンボーン作品集』をリリース。また、ピアニスト・作曲家としての顔を持ち2015年公開映画、監督：松村克也 主演：役所広司・緒形直人『桜花〜桜花最後の特攻〜』の音楽提供。韓国釜山マル国際音楽祭でのオープニングテーマを作曲するなどマルチに活動。また国際舞台では、オーストリア国際原子力機関IAEAにて日本人で初めてソロリサイタルを開催するなど、活動の幅を世界にも広げ、今、最も注目される音楽家の一人である。

原田恭子

東京芸術大学付属高校を経て、同大学器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院修士課程修了。その後、プラハ芸術大学に留学。霧島国際音楽祭・奨励賞、第5回国際ピアノデュオコンクールにてディプロマ賞、第1回日本アンサンブルコンクール最高位優秀演奏者賞など受賞多数。これまでに国内外の主要オーケストラとのメンバーとの室内楽をはじめ、著名演奏家との共演多数。2003年から東京藝術大学音楽学部非常勤講師弦楽器科伴奏助手を勤めた。現在はソリストとして、また室内楽ピアニストとして国内外で意欲的な活動を行い、幅広いレパートリーを持つ。

Art Meets Engineering@Tokyo Tech今後の予定

(大岡山キャンパス・西9号館デジタル多目的ホール)

2016年1月14日(月) 内藤 晃(ピアノ) レクチャー付コンサート(ベヒシュタイン1923年製使用)

2016年4月18日(月) 杉原 由希子(オーボエ・日本フィル首席奏者) リサイタル